



柚木だより



発行：自衛隊静岡地方協力本部広報室 〒420-0821静岡市葵区柚木366 Tel：054（261）3151

決意新たに、だるまに目入れ

静岡地本は4月20日（金）、ツインmesse静岡（静岡市）の会議室において、各業務における目標の満願成就を祈念する恒例の「だるまの目入れ式」を実施した。

地本全隊員が見守る中、副本部長、各課室・地域援護センター及び地域事務所等の長それぞれが、平成30年度の目標を決意表明として披露した後、筆でだるまの左目を書き入れた。

今年度掲げられた目標には、「ピンチはチャンス。失敗を恐れずに募集活動を推進し、地域の住民から信頼される有能な人材を獲得する」「厳しい募集環境を克服するため、所員一丸となり募集目標達成に邁進していく」「今まで以上に活気ある事務所作りに努め、所員一致団結して募集目標達成に邁進する」といった、昨今の厳しい募集環境を反映したものが多かった中、静岡所は新しく作成したイメージキャラクター「駿河葵」を起用し、情熱を注いだ募集広報を繰り広げることを決意するなど、逆境に負けない強い意志が感じられた。

最後に本部長が本年度の全目標の完全達成を祈念し、黒々と左目を書き入れた。このだるまは、これから1年本部長室に飾られ、隊員の業務を見つめ続ける。



由比桜えび祭り

清水所は5月3日（木）、由比漁港（静岡市）で開催された「由比桜えびまつり」において広報コーナーを開設し、約5万人の来場者に自衛隊をPRした。

広報官と地元の募集相談員が募集説明ブースにおいて自衛官の採用制度に関する情報や福利厚生面での処遇などについて説明を行ったほか、フェイスペイントや自衛官気分を体験できる制服・迷彩服の試着コーナーを実施。また、第34普通科連隊が軽装甲機動車や高機動車、偵察用オートバイなどの展示を行い、人気が集まった。



静岡ホビーショーでMCV展示！！

静岡地本は5月12日（土）と13日（日）、ツインmesse静岡（静岡市）で開催された「第57回静岡ホビーショー」において、広報活動を実施した。2日間で全国から7万人以上の来場者が訪れた。

会場正面入り口には、富士学校戦車教導隊の16式機動戦闘車（MCV）や、板妻駐屯地第34普通科連隊の軽装甲機動車、高機動車、偵察用オートバイが並び、来場者の視線を集めた。特に、新しく模型の発売が決定している16式機動戦闘車は注目度が高く、自走で会場を移動する際には、一目見ようとカメラを構えた多くの来場者が詰めかけた。

また、静岡地本は自衛官採用制度説明を行ったほか、災害派遣活動の紹介、迷彩服や制服の試着体験、子供向け塗り絵コーナーなどを実施。板妻駐屯地キャラクター「ITAZUMAN（イタズマン）」と静岡地本マスコットキャラクター「しずぼん」が揃って登場すると、多くの子供たちに囲まれていた。



しずぽんも参加

下田黒船祭

伊東所は5月18日（金）から20日（日）まで、下田市で開催された「黒船祭」において、広報活動を実施した。

市内パレードにしずぽんが初参加したほか、岸壁では掃海艇「えのしま」の一般公開、第34普通科連隊による装備品展示や炊事車で調理したカレーの無料配布、静岡地本による広報コーナーを実施した。



静岡航空祭で広報活動

藤枝所は、5月20日（日）に静岡基地（焼津市）で開催された航空祭において、約3万人の来場者に対して募集広報活動を実施した。

静岡地本は、格納庫前に募集ブースを開設。午前10時の展示エリア解放と同時に来場者が殺到した。自衛官募集相談員3人の協力もあり、準備した募集パンフレットや航空祭記念缶バッジはあっという間に配布終了となった。



隊員家族が職場見学

静岡地本は、6月2日（土）、本部庁舎（静岡市）において、地本に勤務する隊員3家族10人の職場見学会を実施した。

初めに会議室において定免本部長の挨拶、副本部長と課室長の自己紹介、総務課長による地本業務及び自衛隊の福利厚生 of 概要説明を行い、その後、本部庁舎内を移動して事務室などの施設を見学。最後に、庁舎前広場において地本キャラクター「しずぽん」との記念撮影や、広報用オートバイ等を用いて実際の広報展示の様子を見学してもらった。

参加家族からは、「地本の施設は、自衛隊というより会社のオフィスのように感じられ、主人が『地本は部隊とは雰囲気が違うんだよ』と話していたのが実感できた」「お父さんがどんなところでお仕事をしているのかを見ることができて良かった。しずぽんがとても可愛かった」と感想が寄せられた。



◆ 東部方面総監の初度視察を受察 ◆

静岡地本は6月7日（木）、東部方面総監・住田和明陸将の初度視察を受察した。

住田総監は午前10時、本部長と各課室長・募集事務所長等が出迎える中、車両で到着。本部庁舎に入る際、玄関前で静岡地本マスコットキャラクター『しずぽん』が出迎えると、「これかわいいね」と一言。本部長が名前や由来などを説明すると、「子供たちに大人気だろう」と『しずぽん』はお褒めの言葉をいただいた。

その後、総監は幹部挨拶と本部長による状況報告を受けられ、引き続き、隊員に声を掛け激励しながら本部庁舎内を巡視された。

視察の最後には、地本全隊員を前に「現在の厳しい状況を克服して人的戦闘力の基盤である、募集・援護・予備自衛官等に係る各種目標の達成」と「高い即応性の維持・向上のため地域における部隊行動の基盤としての役割の充実」を静岡地本に期待すると訓示された。

また、視察に同行された方から「今日のお茶は美味しかった」と感想が寄せられた。給仕を担当した隊員たちは、時節柄、総監に静岡茶の新茶を味わっていただくことと計画していたことから、静岡地本の「おもてなし」の心が通じ、静岡の水で淹れた静岡茶を堪能していただけたようであった。



今年も若人が陸・海・空自衛隊に入隊



第1機甲教育隊(陸・駒門)



34普連新隊員教育隊(陸・板妻)



普教連新隊員教育隊(陸・滝ヶ原)



横須賀教育隊(海・武山)



第1教育群(空・防府南)



第2教育群(空・熊谷)

浜松出身の入隊者が母校訪問

浜松所は、5月1日(火)と2日(水)、今春自衛隊に入隊した5人の母校訪問を支援した。

母校訪問を行ったのは、浜松出張所が入隊を担当した、新居高校卒業の近藤彰省2等陸士、浜松商業高校卒業の黒木蓮2等海士、西遠女子学園高校卒業の松谷佳歩2等海士、浜松海の星高校卒業の荻夕佳里陸上自衛官候補生、笹田学園高校卒業の根本幹也航空自衛官候補生。

今回の母校訪問では、各校において在校時の恩師に近況を報告した後、在籍していた部活の部室などを訪れ、後輩たちに自衛隊の魅力や教育隊での様子などを語った。後輩たちは「制服姿がかっこいい」「先輩と同じように、自分も自衛官になりたい」と話し、自衛隊での生活や訓練について興味深げに質問をしていた。

教諭は「制服姿が凛々しく、見違えるように立派になった」「元気で頑張っている話が聞けて嬉しかった」と感激した様子で教え子の成長した姿を語っていた。



第2回

OBのいま



柚木会 増田 一徳 氏

元静岡地本総務課人事係長。
平成24年1月に3尉(特別昇任)で定年退官。
思い出の人事班執務室前で。

平成24年1月から、静岡県信用漁業協同組合連合会で、手形・現金等の搬送、ATMの精査を担当しています。

地本在籍中は、総務課・援護課勤務で直接募集の厳しさには触れることはありませんでしたが、部全体で目標達成に邁進していました。平成の初め(バブルが終了)の頃まで、毎月募集強化期間が設定され、ポスター貼付・募集パンフレットのポスティング・事務所の留守番等実施したことが懐かしく思い出されます。

また、部隊勤務では、一緒に仕事をするのがない、海・空自衛官・事務官等さまざまな人と出会えたことが私の大きな財産です。毎年その方々と柚木会でお会いし、親交を深めるのが楽しみです。

現職の方々、地本を転勤または退官された後に、柚木会でお会いするのを楽しみにしております。

※今年の柚木会総会は、6月9日、護國神社直会殿において、会員58人・現職27人で盛大に実施しました。

静岡県議会防衛議員連盟が沖縄研修



静岡地本は、5月9日（水）から11日（金）まで、静岡県議会防衛議員連盟の沖縄地区研修を支援した。

これは、沖縄方面における島嶼防衛の現況を把握するとともに、在日米軍の現況と基地移設工事の状況を研修し、今後の県政の資を得ることを目的に行われたもの。参加した県議15人は、陸自那覇駐屯地、海自那覇航空基地、勝連の沖縄基地隊、空自那覇基地、恩納分屯基地及び米軍海兵隊キャンプ・ハンセンを訪れ、各訪問先部隊の司令官等を表敬。概況説明を受けるとともに、航空機や艦艇などの装備品を視察した。

また、普天間飛行場の辺野古移転工事については、対岸のカヌチャリゾートにおいて沖縄防衛局から、市街地における飛行場の問題点や移設工事に関わる自然への影響について説明を受けた。

自衛官等募集を開始

- ☆ 航空学生 7/1～9/7 受付
- ☆ 一般曹候補生 7/1～9/7 受付
- ☆ 自衛官候補生 通年受付

縁故情報のご提供、よろしくお願いします

護衛艦「いずも」がやってくる！

清水みなと祭りで
一般公開・特別公開あり。
詳細は静岡地本HPで。



ゆるキャラGPIにしずぽん参戦



1日1票
よろしくポン♪



No. 416 しずぽん

砕氷艦「しらせ」も清水港に



8月25日（土）
～26日（日）
清水港日の出埠頭
一般公開・特別公開あり。

定年退官



援護課 (4.20)
谷澤 尚 准陸尉



募集課 (4.27)
高原 潔 2等陸曹



センター (5.8)
梶山 央人 陸曹長



沼津所 (6.15)
齊藤 雅久 3等陸佐

静岡地本 7、8、9月 主要行事予定

7月

- 2日…募集解禁県内各駅広報
- 3～4日…方面情報管理検査受検
- 7日…予備自衛官補辞令書交付式
- 7～8日…公安系機関合同制度説明会
- 8日…富士学校開校祭
- 9日…補給艦「はまな」自主入港
- 12日…県合同企業説明会
- 14日…自衛官候補生試験
- 29日…空へり体験搭乗（静浜）
- 31日…転出行事・退官行事（田村3佐）

8月

- 1日…定期異動
- 4～5日…清水みなと祭り
御前崎みなと夏祭り
- 6日…転入行事
- 9～11日…按針祭
- 19日…富士総火演教導団予行
- 23日…同 学校予行
- 25日…同 教育演習
- 24～27日…砕氷艦「しらせ」清水入港
- 26日…富士総火演公開演習

9月

- 2日…市・県総合防災訓練
- 16日…自衛官候補生試験
- 17日…航空学生1次試験
- 22～23日…曹候補生1次試験
- 24日…自衛官候補生試験
- 27日…経済界との懇談会
- 29～30日…自衛官候補生試験